



松風台自治会

防災会だより

第54号 発行 2019.03.20
発行責任者：防災会 行正龍昭

1、2018年度活動のまとめ

年間計画項目に関しては、15項目を計画し、防災訓練4項目、防災資機材の備蓄管理3項目、広報誌2項目など全て実施しました。

茅ヶ崎市避難行動支援者支援計画に関して、安否確認訓練として「白いタオル運動」を実施しました。この訓練をモデルとして、救出、搬送、救護などを連動させる訓練として次年度活動につなげてゆきます。

湘北地域防災活動と連携するためには、湘北地区防災訓練への参加に加え近隣他地域との情報交換としてのデジタル簡易無線機の導入を予定しています。

2、避難準備情報の事例紹介

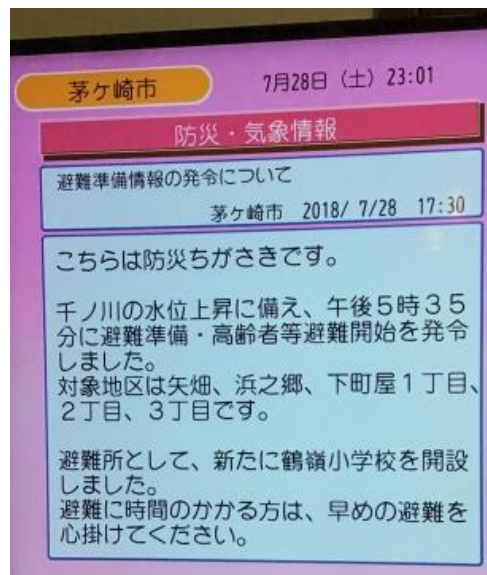
「避難準備情報」とは避難に支援が必要、または時間のかかる高齢者や障害者が早期から自発的に避難開始することを求めるものです。

昨年7月28日、台風接近にともない、茅ヶ崎市に「大雨情報」、「避難所開設」、「避難準備情報」が発令されました。

「避難準備情報」の対象地域は

千の川流域の下町屋地区(海拔約5m)でした。

同じ千の川流域の松風台は海拔10mあり、対象地域から外れました。



TVKで放映された避難準備情報

3、防災訓練について

11月25日、湘北地区防災訓練が鶴が台中学校で実施されました。全体で約400名が参加、松風台は自治会、防災会などから45名が参加しました。

訓練項目として、消火器、搬送法、医療救護訓練があり、松風台は主に搬送法を担当、指導しました。



4、安否確認訓練について —白いタオル運動—

「白いタオル運動」とは大災害発生時、安否確認を効率良く行うためのものです。手ぬぐいのような白いタオルを門前に表示することにより、「我が家は無事です」という意思表示です。

11月14日に松風台の全戸を対象に「白いタオル運動」による安否確認訓練が行われました。

当日は雨模様でしたが、花火の合図により、各家の門扉に写真のような白いタオルが表示されました。

今年度班長が昨年度班長の協力を得て自分の班の各家のタオルの有無、在宅、不在の確認を行いました。



門扉に付けられた白いタオル

調査結果

調査数	574 戸
白いタオル有り	493 戸 (86%)
白いタオル無し、不在	38 戸
白いタオル無し、在宅	43 戸

松風台全39班を約1時間で確認が終了しました。白いタオル掲出率は86%であり、はじめてにしてはよい結果でした。

課題としては、

- 花火の音が北側住民まで届かない
- 二世帯住宅の調査法が不徹底
- 避難行動指針への反映が必要
- などがあり、今後の活動に生かしてゆきます。



確認結果集計風景

この防災会だよりは、下記の広告主により600部無償で印刷されました。

処方せんは地元のかかりつけ薬局に！

鶴が台団地入口 **タマノ薬局**
高田1-14-6 Tel.0467-53-2029
薬剤師 玉野 文久

松風台入口 **くすりの玉野**
香川1-38-18 Tel.0467-54-7622
薬剤師 玉野 浩久